

春の企画展

- 子ども時代は今につづいて -

# 岡野薫子の 世界

Kaoruko Okano

2008年4月26日[土] - 6月1日[日]

開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 4/28[月]、5/7[水]・12[月]・19[月]・26[月]

観覧料 無料

主催 田原市渥美郷土資料館

## 講演会

4月29日[祝] 午後1時30分～

演題 「自然は友だち - 作品の発想 - 」

講師 岡野薫子

会場 渥美文化会館大会議室 入場無料

## 展示解説

5月24日[土]・25日[日]

午後1時30分～(両日とも)

作家との交流 参加無料

5月6日[火] 午後1時30分～

学芸員による解説 参加無料

## プレゼント【著者サイン入り】

5月5日[祝] 「カモシカの谷」緑蔭文庫

5月6日[火] 「思い出のトランク」ポプラ社文庫

5月31日[土] 「人間のからだといのち」フォア文庫

各日とも午前9時から配布、限定各10冊

## ビデオ上映

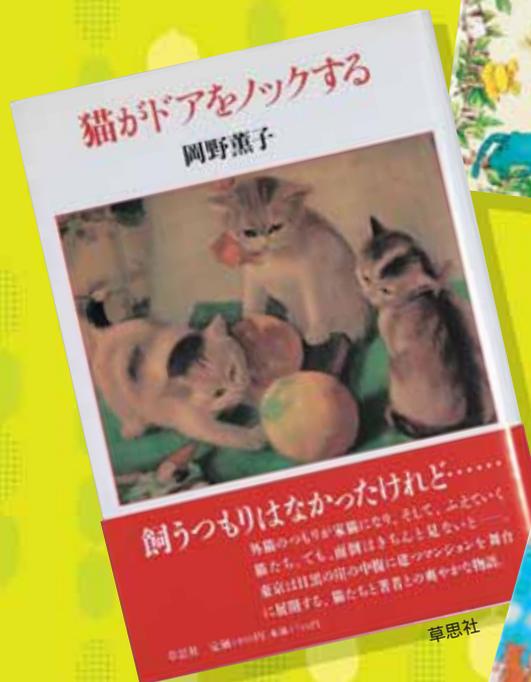
「岡野薫子の作品世界 - 文と絵と - 」(上映時間 36分)

毎週土・日・祝日

午前10時30分～午後1時30分～



ポプラ社



草思社



ポプラ社



# 岡野薫子の世界

Kaoruko Okano  
- 文と絵と -

## 自然はそのまま大きな絵本

岡野薫子は子どものころから、自然のなかの生物に興味をもち、14歳の時、自宅の庭の観察による作文「虫の生活から」が、雑誌『少女の友』に掲載されました。

科学映画の企画・脚本家の時代には、生物・医学関連の数多くの優れた作品をこなしています。その後、文学の創作に転じてからの代表作は『銀色ラッコのなみだ』です。昭和35(1960)年、第1作目の「桃花片」が小学6年生の国語教科書(東京書籍)に掲載され、全国的に広く知られるようになりました。東三河の小学校では20年以上にわたり、多くの児童がこの作品を学び、その縁で、作家はこれまで度々東三河各地を訪れています。

作品は、幼年童話、児童文学、自然科学書、エッセイ、ノンフィクションと多岐にわたり、現在までに150冊もの本が出版されています。作風は、科学と文学のまじわるところから生まれるファンタジーが特徴です。

また、絵画の面では、絵本や紙芝居、自著の装幀、イラストを手がける一方、油彩やパステル、スクラッチなどの作品の個展を定期的にひらいています。

今回の企画展では、子ども時代から現代につながるひとりの作家の軌跡を、多くの貴重な資料により多角的に紹介し、その魅力に迫ります。

### 展示内容

各々の作品を年代別により、また、一つのテーマが表現手段によって様々に枝分れる過程と作品の完成までを、映画の絵コンテ、自筆原稿、紙芝居やさし絵の原画、その他の豊富な資料によって、興味深く展開します。別に絵画作品の展示も行います。



森のネズミシリーズ原稿

### 岡野薫子(あかの・かおるこ)経歴

昭和4(1929)年東京に生まれる。東京農業教育専門学校(現、筑波大)附設女子部を卒業後、中学校教師(生物)、科学雑誌の編集、教材スライドの製作を経て、昭和29(1954)年から科学映画の企画・脚本を数多く手がけた。昭和39(1964)年『銀色ラッコのなみだ』で、サンケイ児童出版文化賞、NHK児童文学奨励賞、動物愛護協会賞を受賞、他の作品で昭和40(1965)年野間児童文芸推奨作品賞、昭和52(1977)年講談社出版文化賞(絵本部門)を受賞。現在も、文と絵の創作活動をつづけている。

### 主な著書

#### 児童文学

- 『銀色ラッコのなみだ』(絵・寺島龍一) 実業之日本社
- 『岡野薫子動物小説傑作選全5巻』 実業之日本社
- 『切りぬきの町 - ファンタジー作品集 -』 (絵・鈴木義治) PHP研究所
- 『虫は小さな天使たち』(虫のカット・著者) あかね書房
- 『ふたりのプリズム』(絵・著者) あかね書房
- 『思い出のトランク』(絵・著者) ポプラ社

#### 絵本

- 『ミドリがひろったふしぎなかさ』 (絵・遠藤てるよ) 童心社
- 『ふたごのラッコ』(絵・著者) ポプラ社
- NHK母と子のテレビ絵本
- 『野うさぎボボの物語』(原作・絵・著者)

#### 紙芝居

- 『ラッコのあかちゃん』
- 『もうすぐ山にふゆがくる』
- 『いろのひみつ』(絵・著者)以上 童心社

#### 童話

- 『森のネズミシリーズ』(絵・上條滝子) ポプラ社 既刊28冊
- 『うさぎのおみせやさんシリーズ』 (絵・若山雪江)ポプラ社 既刊10冊

#### 児童向け科学読みもの

- 『人間のからだといのち』(文と図・著者) フォア文庫
- 『クモの糸』 大日本図書
- 『卵のかたちから』(装幀・著者)大日本図書

#### 一般書

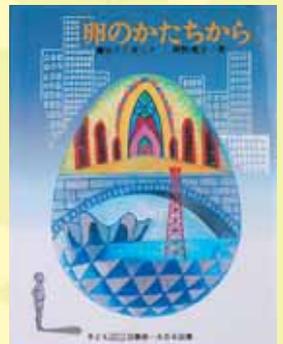
- 『私を呼ぶ自然の仲間』(装幀・著者)人文書院
- 『黒姫山つづれ暦』 新潮社
- 『太平洋戦争下の学校生活』 新潮社、平凡社ライブラリー
- 『猫がドアをノックする』 (写真・カット・著者)草思社
- 『科学映画にかけた夢』草思社
- エッセイ集『森のネズミの山荘便り』 (挿絵・著者)求龍堂



岡野薫子 動物小説傑作選全5巻 実業之日本社



『あめの日のどん』挿絵



レモンの月



二本の青桐

## 田原市渥美郷土資料館

〒441-3695 愛知県田原市古田町岡ノ越6番地4  
TEL.0531-33-1127 FAX.0531-34-1010  
http://www.taharamuseum.gr.jp



### 交通案内

JR・名鉄「豊橋」駅から豊橋鉄道渥美線乗車「三河田原」下車、豊橋鉄道バス伊良湖本線乗車「福江」バス停下車、徒歩15分(田原市役所渥美支所敷地内)